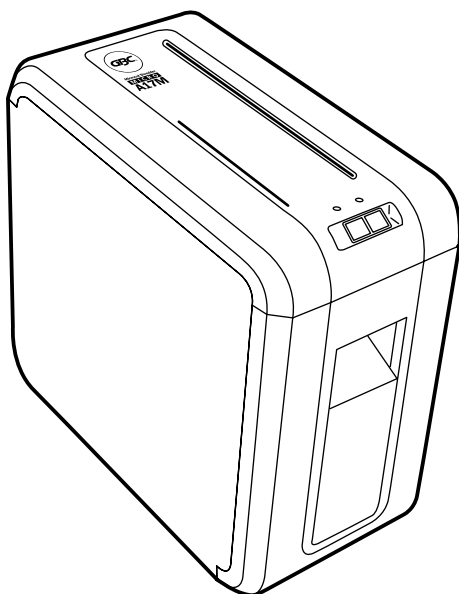




取扱説明書

マイクロカットシュレッダ A17M



アコ・ブランド・ジャパン株式会社

はじめに

このたびは弊社マイクロカットシュレッダをお買い求めいただき、ありがとうございました。
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、
未永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書は必ず保管してください

目次

1・ 内容物の確認	1
2・ ご使用上の注意	2
3・ 各部の名称と働き	5
4・ ご使用の前に	7
細断不可アイテム	7
細断能力	8
メディア用ダストボックスの取り付け方法	9
インターロックスイッチ	9
5・ ご使用方法	10
自動細断モード（紙専用）	10
メディア細断モード	11
紙詰まりを起こした時（逆転モード）	12
6・ ゴミを捨てる時	13
7・ お手入れ方法	14
カッターのメンテナンス	14
8・ こんな時は	15
9・ 製品仕様	16

保証とサービス(保証書添付)

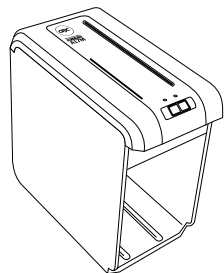
お客様へ

- ★小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。
また使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグも抜いてください。
- ★本機は製造途中において細断テストを含む製品検査を実施しております。細断テストの後、細断くずの除去を行っておりますが、カッターなどに付着した細断くずが輸送途中の振動などにより落下し、くず箱や本体に残っている場合があります、あらかじめご了承ください。
- ★本機は制振性を高めるために底面にゴム製の足(ゴム足)を使用しております。一般に、ゴム製品に接する面の材質によっては(特にビニル系)、接触すると褐色に変色することがあります。
本機を置く場所の材質によって、変色を避けるためゴム足が直接触れないようにマット等の保護材を使用してください。
- ★傷つきやすい床やフローリングでは本体を引きずったりしますと傷がつく場合があります。本体を敷物の上に置く等してご使用ください。

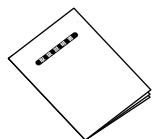
1・内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されています。

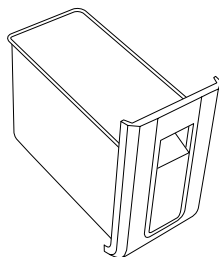
シュレッダ本体



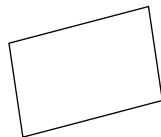
取扱説明書(保証書付き)



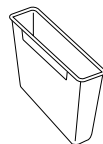
ダストボックス
(紙類用)



シュレッダ使用時の注意書き




ダストボックス
(メディア用)




※お手元に置いてご使用になることをお勧めします。

2・ご使用上の注意

表示の意味

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

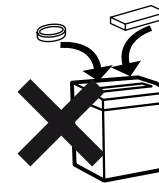
安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

警告



絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤をシュレッダ機構部に噴霧したり、エアゾールを紙投入口から噴霧しないでください。

シュレッダの紙投入口、カッター部、ダストボックス等にスプレー噴霧した場合、シュレッダ内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダのON-OFFスイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等に引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。機械の清掃や機構部の注油が必要な場合は、取扱説明書をご覧になるか、弊社にお問い合わせの上、危険のない正しいやり方で行ってください。(万一、事故が発生し、火傷を負った場合は、すぐに患部を流水等で冷やしてから医師の手当てを出来るだけ早く受けてください。)



絶対にボタン電池やバッテリー等を細断しないでください。

細断時に発生する火花が細断くずに引火し、火災の恐れがあります。



危険ですので、お子様には絶対に使用させないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



危険ですので、カッター部には手を触れないでください。また、投入口や排出口には指を入れないでください。
※マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



ネクタイ・ネックレス・衣類が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



髪が引き込まれないようにしてください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



濡れた手で電源プラグを扱わないでください。
※感電の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。 ※火災、感電の恐れがあります。



ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
※感電や思わぬけがをする恐れがあります。



お手入れの際に可燃性スプレーを使用しないでください。内部にガスがたまり、引火の危険性があります。



絶対にボタン電池やバッテリー等を紙・メディア細断投入口に入れないでください。
※火災・故障の原因となります。



万一、煙が出たり、異臭がするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。

⚠ 注意



本機はCD/DVD/カード(プラスチック製カードのみ)と紙類の細断専用機です。他の目的に使用しないでください。

- ※故障の原因となります。
- ★OHPシート・カーボン紙・厚紙・通帳の表紙・封筒(糊がついているため)・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは細断には適しません。投入しないでください。
- ★10号・11号針以外のステープル・クリップ・ピン等は必ず取り除いてから投入してください。



CD/DVDのラベルははがして細断してください。
※カッター内部にラベルが付着し、細断能力が落ちたり、故障の原因になります。



CD/DVD/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。
※けがをする原因になる恐れがあります。



本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。
水平で安定した場所に設置してください。
※けがをする原因になる恐れがあります。
操作中に転倒したときは、必ず電源を切って適切に処理してください。



本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、のったりしないでください。
※けがをする原因になる恐れがあります。



冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。
※火災、感電の恐れがあります。



本機に水などをかけないでください。
※火災、感電の恐れがあります。



ゴミを捨てる時、ご使用にならない時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く時は必ずプラグ部を持って抜いてください。
※火災、感電の恐れがあります。



万一の場合、非常停止手段として電源プラグを抜いてください。

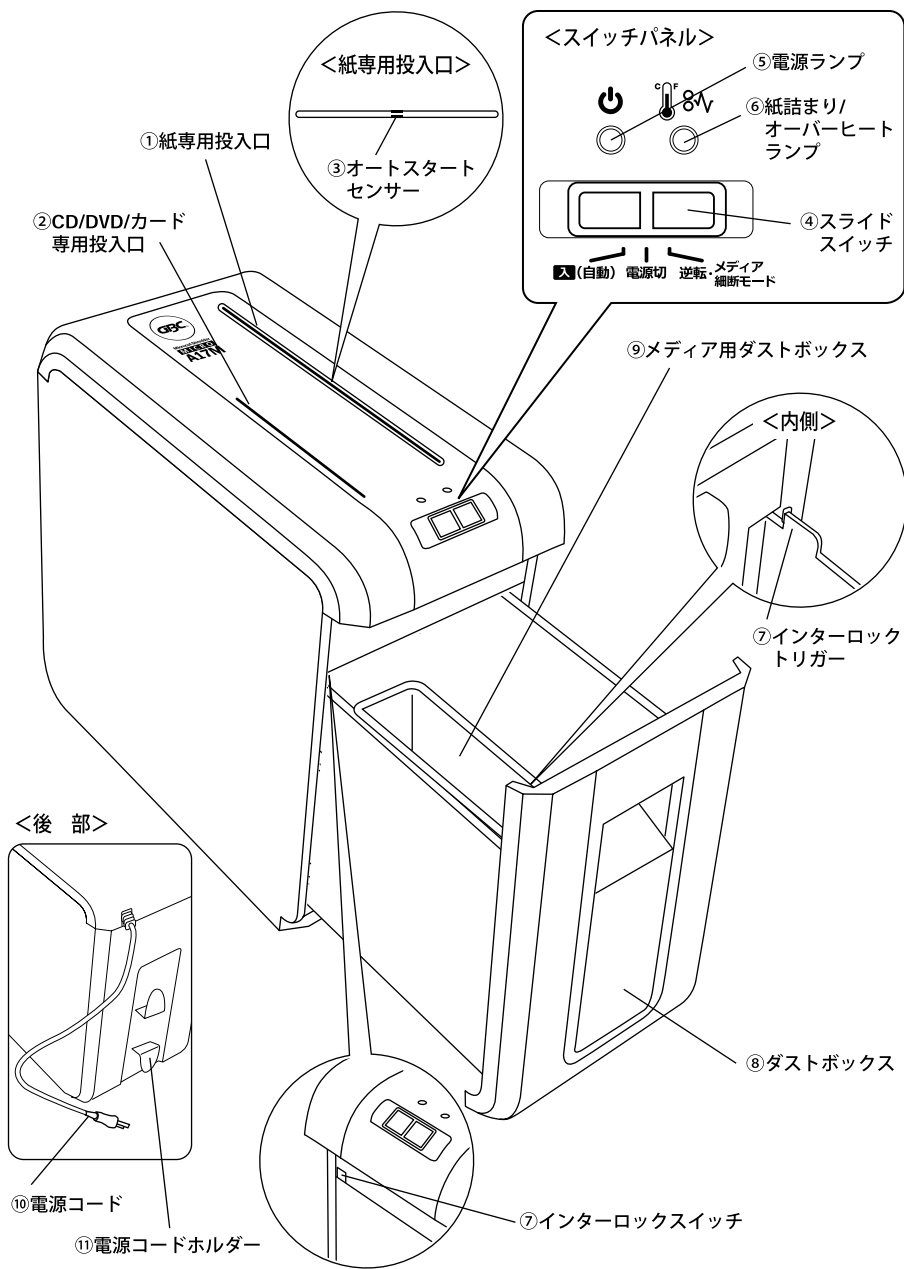


必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの近くにもものをおかないでください。



電源は必ずAC100V 電源をご使用ください。タコ足配線はしないでください。
※火災、感電の恐れがあります。

3・各部の名称と働き



- ① 紙専用投入口
紙専用の細断投入口です。紙以外の投入は絶対に避けてください。
- ② CD/DVD/カード専用投入口
CD/DVD/カード(プラスチック製カードのみ)専用の細断投入口です。
- ③ オートスタートセンサー
スライドスイッチを“入(自動)”にして、投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するように投入してください。オートスタートセンサーを通過しないとカッターは自動細断しません。
- ④ スライドスイッチ
このスイッチを“入(自動)”、“電源切”、“逆転・メディア細断モード”の位置へ切り換えて使用します。
“入(自動)”
スライドスイッチを“入(自動)”の位置にしますと電源が入ります。オートスタート機能が働き、紙がオートスタートセンサーを通過することにより自動的に細断できる自動細断モードになります。
“電源切”
スライドスイッチを“電源切”の位置にしますと電源がオフになります。
“逆転・メディア細断モード”
スライドスイッチを“逆転・メディア細断モード”の位置にしますと、手動逆転モードになり、カッターは逆転作動し続けます。
また、CD/DVD/カード(プラスチック製カードのみ)を細断する場合は、スライドスイッチを“逆転・メディア細断モード”の位置にします。
- ⑤ 電源ランプ(緑)
スライドスイッチを“入(自動)”・“逆転・メディア細断モード”の位置にすると、電源ランプ(緑)が点灯します。“電源切”の位置にすると消灯します。
- ⑥ 紙詰まり/オーバーヒートランプ(赤)
紙詰まりを起こした場合、トラブルを防ぐために紙詰まり/オーバーヒートランプ(赤)が点灯して知らせます。スライドスイッチを“逆転・メディア細断モード”の位置にし詰まったものを引き出してください。紙詰まりが起こった場合でも、オートスタートセンサーの位置に紙が無い場合は点灯しません。紙詰まりを確認するには紙をセンサーにかざしてください。また、連続運転を定格時間以上続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒート防止機能が働き、紙詰まり/オーバーヒートランプ(赤)が点灯して自動的に停止します。約60分後モーターが冷却され、ランプが消灯して再度使用することができます。
- ⑦ インターロックスイッチ/トリガー
シュレツダ本体にダストボックスがきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。
- ⑧ ダストボックス
本体にセットしてご利用いただく専用の紙用ダストボックスです。万一の場合は、ダストボックスを引き出すとモーターは停止しますので、非常停止手段として使用可能です。
- ⑨ メディア用ダストボックス
メディア専用ダストボックスです。紙用ダストボックスにセットして使用してください。
- ⑩ 電源コード
必ずAC100Vのコンセントに接続して使用してください。タコ足配線は避けてください。
- ⑪ 電源コードホルダー
使用しない時は、電源コードを電源コードホルダーに収納してください。

4・ご使用の前に

細断不可アイテム

本機は紙類の細断専用機です。下記のものについては細断しないでください。故障の原因となります。

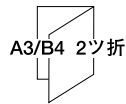


本機の定格細断枚数は**6枚**となっております。

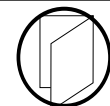
投入口に入らない大きいサイズの紙類を2ツ折にする紙は1枚までとし、その場合は2ツ折にした書類は2枚換算となります。2枚以上を重ねて細断すると紙詰まり等の故障の原因となりますので、ご注意ください。



1枚換算



2枚換算

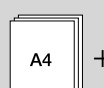


2ツ折した状態での細断は1枚までは可能



紙2枚以上を重ねて2ツ折した状態での細断は不可

例



A4：3枚



A3：1枚 2ツ折

+ = 5枚換算

細断能力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。

種類	摘要	カットタイプ	最大細断枚数	定格細断枚数
紙類	A 4 (コピー用紙 64g/m ²)	マイクロロスカット (3×10mm)	6枚 (50/60Hz)	6枚 (50/60Hz)
メディア	CD/DVD/カード (プラスチック製カードのみ)	ストレートカット (32mm)	1枚 (50/60Hz)	1枚 (50/60Hz)

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)

警告



投入口でネクタイ・ネクレス・髪・衣類が引き込まれないようにしてください。

※けがをする原因になる恐れがあります。

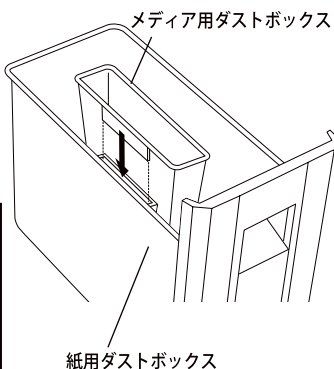
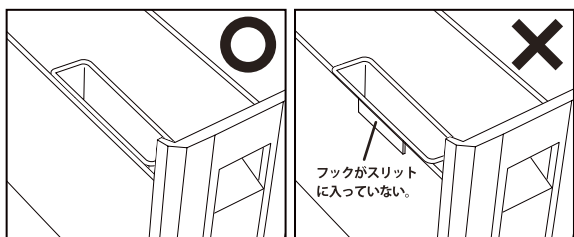
万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まなかった部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動させて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



メディア用ダストボックスの取付方法

メディアを細断するときには、メディア用ダストボックスを使用していただくことと細断クズを分別することができます。(静電気等の理由により完全な細断くずの分別はできません。)

メディア用ダストボックスのフックを紙用ダストボックスのスリットにセットして、使用してください。



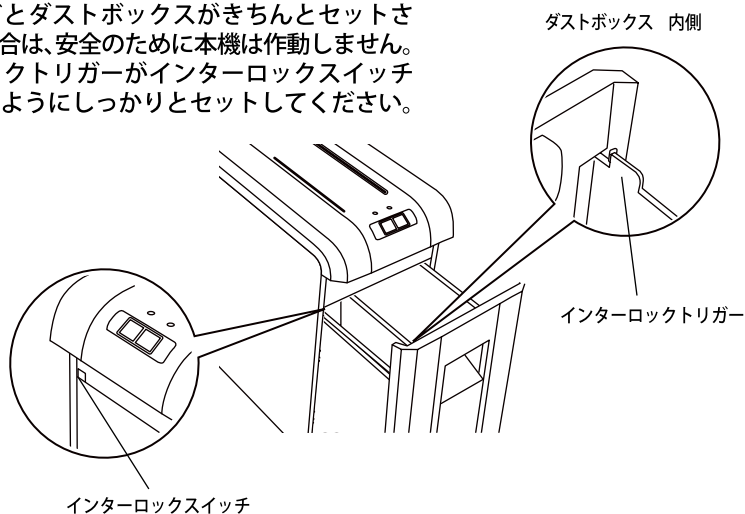
【注意】

メディア用ダストボックスが紙用ダストボックスのフックに正しくセットされていしないと、インターロックが正しく機能せず、本体が正常に動作しない場合がありますので、メディア用ダストボックスは必ず正しくセットしてください。

★メディア用ダストボックス内のクズは表から視認できません。メディアのくずが溜まりすぎますと、くずが巻き上がり大変危険です。また、故障の原因となります。CD/DVD/カードは6枚を目安に早めに捨ててください。

インターロックスイッチ

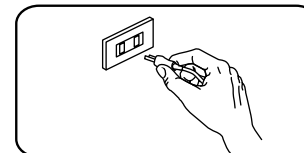
マシンヘッドとダストボックスがきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。インターロックトリガーがインターロックスイッチを押し上げるようにしっかりとセットしてください。



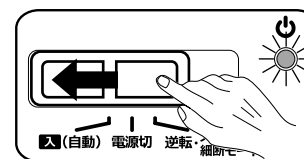
5・ご使用方法

自動細断モード(紙専用)

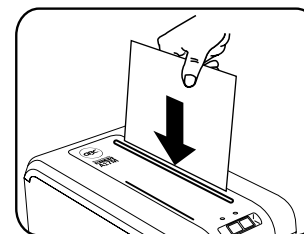
①電源プラグをコンセント(AC 100V)に差し込んでください。



②スライドスイッチを“入(自動)”の位置にしてください。電源ランプ(緑)が点灯します。



③紙類の細断：
投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するようにしてまっすぐに投入してください。



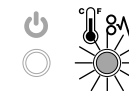
注意

★紙類とCD/DVD/カードを同時に細断することはできません。

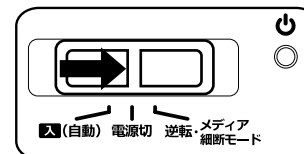
★投入口(A4サイズ)より大きな紙類を細断する場合は、小さな幅に折ってから細断してください。(最大細断枚数を超えないようにご注意ください。2ツ折/1枚=2枚換算)

—オートカットオフ機能—

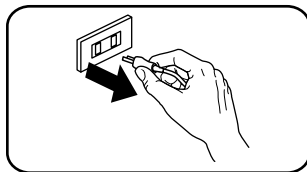
本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転(6分以上)を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、紙詰まり/オーバーヒートランプ(赤)が点灯して自動的に停止します。この機能が働き本機が停止した時は、必ず電源を切りそのまま冷却してください。約60分後には再び使用することができます。



④終了後はスライドスイッチを“電源切”の位置にしてください。電源ランプ(緑)が消灯します。



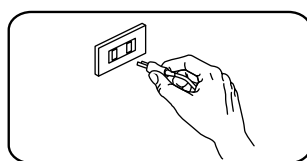
⑤電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。



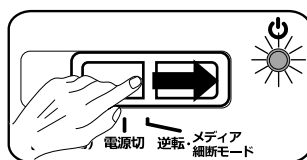
★ダストボックスの窓の高さ3/4まで細断くずが溜まりましたら、早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

メディア細断モード

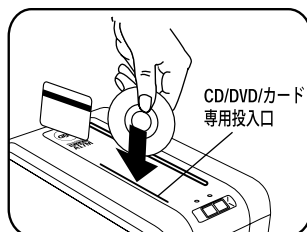
①電源プラグをコンセント(AC 100V)に差し込んでください。



②スライドスイッチを“逆転・メディア細断モード”の位置にしてください。電源ランプ(緑)が点灯します。



③CD/DVD/カードの細断：
CD/DVD/カード専用投入口へまっすぐに投入してください。

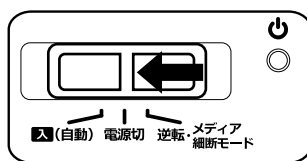


注意

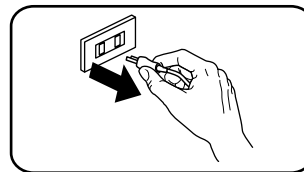
- ★紙類とCD/DVD/カードを同時に細断することはできません。
- ★CD/DVD/カード類は必ず1枚ずつ細断してください
- ★カード類を細断する場合は、磁気部分を横向きに投入してください。

CD/DVD	カード

④終了後はスライドスイッチを“電源切”の位置にしてください。電源ランプ(緑)が消灯します。



⑤電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。



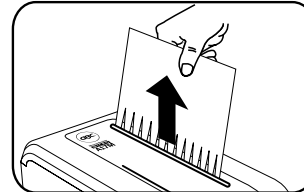
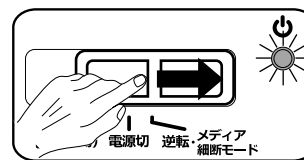
★メディア用ダストボックス内のくずは表から視認できません。メディアのくずが溜まりすぎますと、くずが巻き上がり大変危険です。また、故障の原因となります。CD/DVD/カードは6枚を目安に早めに捨ててください。

紙詰まりを起こした時(逆転モード)

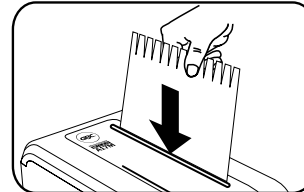
一紙詰まり告知機能

紙詰まりが起こった場合は、紙詰まり/オーバーヒートランプ(赤)が点灯して知らせ、自動的に停止します。

①スライドスイッチを“逆転・メディア細断モード”の位置にして、詰まった紙を引き出してください。一度の操作で紙詰まりが解消しない場合は、“入(自動)”の位置にした後、再度“逆転・メディア細断モード”の位置にして引き出してください。細断(入/自動)⇄逆転を繰り返す場合はゆっくり行ってください。



②スライドスイッチを“入(自動)”の位置にしてください。詰まった紙の量を減らして、細断していない方向から投入口にまっすぐに入れ細断してください。



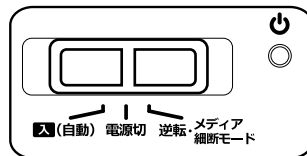
注意

モーター保護のため、頻繁に細断(入/自動)⇄逆転を繰り返さないでください。故障の原因となる場合があります。必ず最大細断枚数を守ってご使用ください。紙詰まりを起こしたまま放置しないでください。※故障をする原因になる恐れがあります。

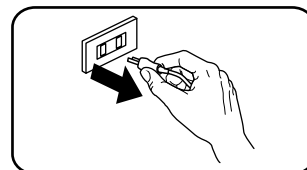
6・ゴミを捨てる時

本機は紙用とメディア用の2つのダストボックスを搭載しておりますが、静電気等の理由により完全な細断くずの分別はできません。あらかじめご了承ください。

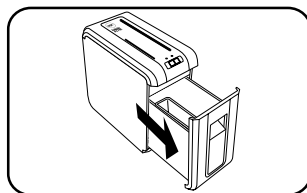
- ① スライドスイッチを“電源切”の位置にしてください。電源ランプ(緑)が消灯します。



- ② 電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。



- ③ ダストボックスをシュレッダ本体から引き出し、ゴミを処分してください。



※ゴミ捨て時に、インターロックスイッチ／トリガーを破損しないようにていねいにお取り扱いください。

★細断クズは地域の指定に従って処理しましょう。

⚠ 注意

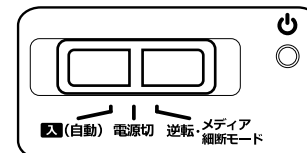


CD/DVD/カードのゴミを処理する時は、細断くずで手などを傷つけないように注意してください。

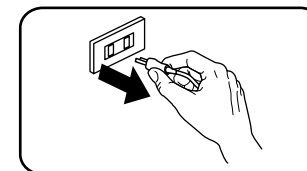
★ダストボックスの窓の高さ3/4まで細断くずが溜まりましたら、早めにゴミを捨ててください。巻き込み等故障の原因となります。

7・お手入れ方法

- ① スライドスイッチを“電源切”の位置にしてください。電源ランプ(緑)が消灯します。

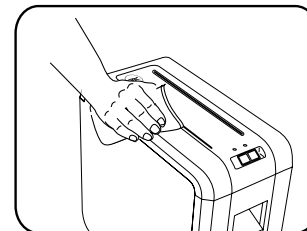


- ② 電源プラグをコンセント(AC 100V)から抜いてください。



- ③ やわらかい布でから拭きをしてください。

※お手入れはマシンヘッドの外部樹脂部とキャビネットだけにしてください。



★汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。

※シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

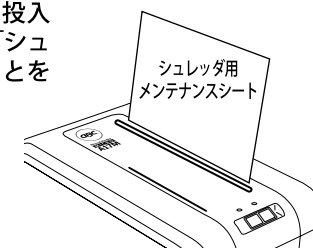
⚠ 警告



ご自分で分解、改造、修理を絶対にしないでください。
※感電や思わぬけがををする恐れがあります。

カッターのメンテナンス(メンテナンスシート)

カッターの性能を持続するために、シュレッダに投入するだけで簡単に使用できるメンテナンス用潤滑油「シュレッダ用メンテナンスシート(別売)」を利用することをオススメ致します。



8・こんな時は

現象	原因	対処法 (参照ページ)
動かない	◇電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？	電源プラグを正しくコンセントに入れてください。(10ページ)
	◇電源が入っていますか？	スライドスイッチを“入(自動)”の位置にしてください。(10ページ)
	◇細断するものが投入口中央を通過していますか？	投入口中央にあるオートスタートスイッチ通過するようにようまっすぐに投入してください。(10ページ)
	◇ダストボックスがしっかりとセットされていますか？	ダストボックスが正しくセットされませんと作動しません。奥まできちんとセットしてください。(9ページ)
細断できない	◇紙を多く入れすぎているませんか？	一度に細断できる枚数をご確認ください。スライドスイッチを“逆転・メディア細断モード”の位置にして逆転させ、紙を取り除き、最大細断枚数以下に分けて細断してください。(8・12ページ)
	◇投入口の幅より大きな紙を入れていませんか？	スライドスイッチを“逆転・メディア細断モード”の位置にして逆転させ、紙を取り除き、小さな幅にして細断してください。(7・12ページ)
	◇紙を斜めに入れていませんか？	スライドスイッチを“逆転・メディア細断モード”の位置にして逆転させ、紙を取り除き、まっすぐに投入し直してください。(10・12ページ)
細断中に止まった	◇紙詰まり/オーバーヒートランプ(赤)点灯していませんか？	かみこんだ紙を取り除いてください。紙がかみこんだ場合でも、オートスタートセンサー位置に紙が無い場合は、ランプは点灯しません。紙をセンサーにかざすと再度点灯します。(12ページ) 通常の使用を超えて連続細断したり、紙がかみこんだ状態で放置しますと、紙詰まり/オーバーヒートランプ(赤)が点灯してモーター保護のため自動的に停止します。必ず電源を切り、約60分間冷却してください。再び使用することができます。(10ページ)

9・製品仕様

商品名	マイクロカットシュレッタ A17M
品番	GSHA17M
< 紙 >	
投入幅	217 mm (A4)
細断サイズ	3×10 mm マイクロクロスカット
最大細断枚数	6 枚 (50Hz/60Hz)
定格細断枚数	6 枚 (50Hz/60Hz)
< CD/DVD/カード >	
投入幅	123 mm
細断サイズ	32mm ストレートカット
最大細断枚数	1 枚 (50Hz/60Hz)
定格細断枚数	1 枚 (50Hz/60Hz)
定格運転時間	6分運転
細断速度	1.8 m/分 (50Hz/60Hz)
サイズ(W) x (D) x (H)	175 × 340 × 325 mm
質量 kg	5.3 kg
電源	AC 100 V, 50/60 Hz
定格電流	1.3A (130W)

最大細断枚数：

10回連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)

定格細断枚数：

定格時間連続で細断することができる枚数。(64g/m²・A4コピー用紙、細断率90%以上)